

★先生方へ～解答欄の ①～⑤ は、問題結果表の設問番号に対応しています。

1 ①、②は、二次方程式をそれぞれ違う考え方で解いたものです。それぞれの解き方の説明として適切なものをアからウまでの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

① $x^2 - 5x - 24 = 0$ $(x+3)(x-8) = 0$ $x = -3, 8$	② $x^2 - 8x + 4 = 0$ $x^2 - 8x + 16 = 12$ $(x-4)^2 = 12$ $x-4 = \pm\sqrt{12}$ $x = 4 \pm 2\sqrt{3}$
--	---

- ア 因数分解して一次式の積が0であることを使って解いた。  
 イ 平方の形に変形して解いた。  
 ウ 解の公式を用いて解いた。

①  ②

2 立方体の一辺を  $x$  cm とするとき、次のアからウまでの中から  $y$  が  $x$  の2乗に比例するものを選び、記号で答えなさい。  
 また、 $y$  が  $x$  の2乗に比例すると判断した理由を答えなさい。

- ア 全ての辺の長さの和を  $y$  cm とする。  
 イ 表面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とする。  
 ウ 体積を  $y$  cm<sup>3</sup> とする。

記号  理由

3  $y$  は  $x$  の2乗に比例し、 $x=2$  のとき  $y=12$  です。  
 次の問いに答えなさい。

- (1)  $y$  を  $x$  の式で表しなさい。 (2)  $x$  の値が  $-2$  から  $4$  まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

※次のページにも、問題があります。

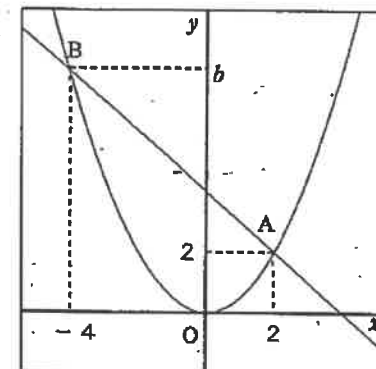
4 物を静かに落下させるとき、落下し始めてから  $x$  秒後までに落下する距離を  $y$  m とすると、 $x$  と  $y$  の関係は、およそ  $y=5x^2$  となります。  
 次の問いに答えなさい。

- (1) 落下し始めてから2秒後から4秒後までの平均の速さを求めなさい。 (2) 245 m の高さから物を静かに落下させたとき、何秒後に地面に落ちるか求めなさい。

秒速  m

秒後

5 右の図のように、関数  $y=ax^2$  のグラフ上に2点A、Bがあり、点Aの座標は  $(2, 2)$ 、点Bの座標が  $(-4, b)$  です。  
 次の問いに答えなさい。



- (1)  $a, b$  の値を求めなさい。

$a =$   ,  $b =$

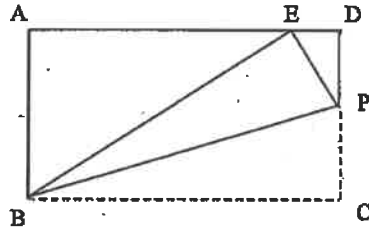
- (2)  $\triangle ABO$  の面積を求めなさい。

※次のページにも、問題があります。

- 6 連続する3つの正の整数があり、小さい方の2つの数の積が3つの数の和に等しくなります。  
これら3つの数を求めるとき、真ん中の数を  $x$  として、方程式をつくりなさい。

□

- 7 次の図のように、長方形 ABCD の頂点 C を辺 AD と重なるように折り返し、辺 AD と折り返した頂点 C との交点を点 E、折り目の線分と辺 CD との交点を点 P とする。  
このとき、 $\triangle ABE \sim \triangle DEP$  の証明として正しいものを次のアからエまでのの中から1つ選び、記号で答えなさい。

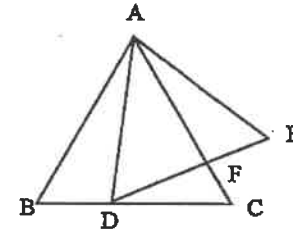


<p>ア</p> <p><math>\triangle ABE</math> と <math>\triangle DEP</math> において 仮定より <math>\angle BAE = \angle EDP = 90^\circ \dots ①</math> <math>\angle ABE + \angle AEB = 90^\circ \dots ②</math> <math>\angle DEP + \angle AEB = 90^\circ \dots ③</math> ②③より <math>\angle ABE = \angle DEP \dots ④</math> ①④より2組の角がそれぞれ等しいので、 <math>\triangle ABE \sim \triangle DEP</math></p>	<p>イ</p> <p><math>\triangle ABE</math> と <math>\triangle DEP</math> において 仮定より <math>\angle BAE = \angle EDP = 90^\circ \dots ①</math> <math>\angle AEB = \angle AEP - \angle BEP \dots ②</math> <math>\angle DEP = \angle DEB - \angle BEP \dots ③</math> ②③より <math>\angle AEB = \angle DEP \dots ④</math> ①④より2組の角がそれぞれ等しいので、 <math>\triangle ABE \sim \triangle DEP</math></p>
<p>ウ</p> <p><math>\triangle ABE</math> と <math>\triangle DEP</math> において 仮定より <math>\angle BAE = \angle EDP = 90^\circ \dots ①</math> <math>BC = BE \dots ②</math> <math>CP = EP \dots ③</math> <math>\triangle BCP \equiv \triangle BEP \dots ④</math> ②③④より、<math>AB : DE = AB : DP \dots ⑤</math> ①⑤より、2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しいので、 <math>\triangle ABE \sim \triangle DEP</math></p>	<p>エ</p> <p><math>\triangle ABE</math> と <math>\triangle DEP</math> において 仮定より <math>\angle ABE + \angle AEB = 90^\circ \dots ①</math> <math>\angle DEP + \angle DPE = 90^\circ \dots ②</math> ①②より <math>\angle ABE = \angle DEP \dots ③</math> <math>\angle AEB = \angle DPE \dots ④</math> ③④より、2組の角がそれぞれ等しいので、 <math>\triangle ABE \sim \triangle DEP</math></p>

□

※次のページにも、問題があります。

- 8 図のように、正三角形 ABC の辺 BC 上に点 D をとり、AD を一辺とする正三角形 ADE をつくる。  
AC と DE の交点を点 F とするとき、 $\triangle ABD \sim \triangle AEF$  であることを証明しなさい。



証明